記載例

受付印	年　月　日 桜井市長　様

令和7　年度

償却資産申告書（償却資産課税台帳）

第二十六号様式

※所有者コード　12345670

所有者	1 住所（ふりがな） 又は納税通知書送付先	ならけんさくらいしおおどの 奈良県桜井市大字粟殿432番地の1 （電話　0744-○○-○○○○）	3 個人番号又は法人番号	123456789△△△△	8 短縮耐用年数の承認　有・(無)
			4 事業種目（資本金等の額）	車両用ブレーキ製造業（326　百万円）	9 増加償却の届出　有・(無)
			5 事業開始年月	H15　年　4　月	10 非課税該当資産　有・(無)
	2 氏名（ふりがな） 法人にあってはその名称及び代表者の氏名	さくらいかぶしきがいしゃ 桜井株式会社 代表取締役　○○○○ （屋号　）	6 この申告に応答する者の係及び氏名	経理課　桜井一郎 （電話　0744-○○-○○○○）	11 課税標準の特例　(有)・無
					12 特別償却又は圧縮記帳　有・(無)
			7 税理士等の氏名	桜井会計事務所　桜井次郎 （電話　0744-○○-○○○○）	13 税務会計上の償却方法　(定率法)・定額法
					14 青色申告　(有)・無

資産の種類	取得価額 前年前に取得したもの（イ）	前年中に減少したもの（ロ）	前年中に取得したもの（ハ）	計((イ)−(ロ)+(ハ))（ニ）
1 構築物	3,260,500	0	0	3,260,500
2 機械及び装置	3,571,212	509,028	4,700,600	7,762,784
3 船舶				
4 航空機				
5 車両及び運搬具	1,100,000	0	0	1,100,000
6 工具、器具及び備品	400,000	0	0	400,000
7 合計	8,331,712	509,028	4,700,600	12,523,284

資産の種類	評価額（ホ）	決定価格（ヘ）	課税標準額（ト）
1 構築物	163,025		
2 機械及び装置	5,034,002		
3 船舶			
4 航空機			
5 車両及び運搬具	55,000		
6 工具、器具及び備品	205,706		
7 合計	5,457,733	0	0

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地	①桜井大字　粟殿432-1 ②桜井大字　浅古485-1 ③ ④
16 借用資産　(有)・無	貸主の名称等：桜井リース株式会社（06-○○-○○○○）
17 事業所用家屋の所有区分	(自己所有)・借家
18 備考（添付書類等）	

桜井市内における事業内容が分かるように具体的に記入してください。

この申告書に対して直接応答される方の氏名・電話番号を記入してください。

該当する方を○で囲んでください。

資産が分散している場合は全部書いて、その主たる番号を○で囲んでください。

借用資産がある場合には貸主の名称・連絡先を記入してください。

前年中に資産の増加と減少がある場合
→「増減あり」
ない場合
→「増減なし」
特例適用対象資産がある場合
→「特例適用対象資産あり」
廃業
→「廃業」
などと記入してください。

令和6年1月2日から令和7年1月1日までの間に減少した資産の取得価額の合計額

令和7年1月1日現在の評価額の合計額

令和6年1月2日から令和7年1月1日までの間に増加した資産の取得価額の合計額

該当する方を○で囲んでください。

記載例

※所有者コード	※
12345670	

令和 7 年度

種類別明細書（増加資産・全資産用）

所有者名	1 枚のうち
桜井株式会社	1 枚目

第二十六号様式別表一

行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月	取得価額	耐用年数	減価残存率	価額	※課税標準の特例 率	※課税標準の特例 コード	※課税標準額	増加事由	摘要
1	1	1	アスファルト舗装	1	H16.2	3,260,500	10						1・2 3・4	
2	2	2	旋盤　NK-135	2	H16.2	540,000	10						1・2 3・4	
3	2	3	~~フライス盤　SW-3~~	~~1~~	~~H19.8~~	~~125,000~~	10						1・2 3・4	
4	2	4	コンプレッサー　6HP	1	H26.4	1,001,700	10						1・2 3・4	
5	2	5	チェンブロック	1	H30.2	368,400	10						1・2 3・4	
6	2	6	ベルトコンベア	*1* ~~3~~	R1.2	*1,152,084* ~~1,536,112~~	10						1・2 3・4	
7	5	7	構内運搬車	1	H20.7	1,100,000	4						1・2 3・4	
8	6	8	複写機	1	R3.3	400,000	5						1・2 3・4	
9	*2*	*9*	*研削盤*	*1*	*R6.3*	*855,000*	*10*						*1*	
10	*2*	*10*	*クレーン*	*1*	*R6.11*	*3,845,600*	*10*						*1*	
			小計			12,523,284								

注意：
「増加事由」の欄は，1.新品取得，2.中古品取得，3.移動による受入れ，4.その他　いずれかに○印をつけてください。

減少の場合
該当資産を線で消してください。

減少資産用の明細を添付していただいてもかまいません。

一部減少の場合
該当資産の数量・取得価額を修正してください。

増加の場合
増加した資産の種類の番号を記入してください。
1：構築物　2：機械及び装置　3：船舶
4：航空機　5：車両及び運搬具
6：工具器具及び備品

資産の内容が分かるように記入してください。

数量を記入してください。型式性能等が同一でも、取得年や取得価額が異なるものは分けて記入してください。

取得年月を記入してください。

取得価額を記入してください。

「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（耐用年数省令）の別表第1、第2、第5及び第6に掲げる耐用年数を記入してください。

増加事由
1新品取得　2中古品取得
3移動による受け入れ
4その他　番号を選んで記入してください。